

ローマ法雑誌

第3号 [2022]

ISSN 2435-2411

【査読付き論文】

1. 家子の組合契約に基づく債権の相殺可否と追認担保について：D. 16,2,9 (Paul. 32 ad ed.) 菅尾暁 (1)

【彙報】

◀特別寄稿▶

2. Die Zeit als Vormund im Recht des Verbraucherschutzes . . . Cosima Möller (43)

◀書評▶

3. 大黒他編『岩波講座 世界歴史3；ローマ帝国と西アジア』 粟辻悠 (73)
4. 松本宣郎編『世界歴史大系 イタリア史1—古代・初期中世』 塚原義央 (99)
5. 葛西康徳「*Aequitas, Epieikeia, Ubuntu—平等と衡平*」 林智良 (105)
6. 清水悠「「買主としての使用取得」の研究—*usucapio pro emptore*」 宮坂渉 (116)
7. 宮坂渉「1世紀プテオリおよびネアポリス近郊の帳簿と法 (*Tabulae Pompeianae Sulpiciorum 60-65*)」 吉原知志 (144)
8. 篠森大輔「古典期ローマ法における信託遺贈の効力について—D. 31.89.7 (*Scaev. 4 resp.*)の釈義」 吉原達也 (159)

◀学界動向▶

9. スペッコ便り 2021 佐々木健 (174)
10. 「国際古代法史学会 (SIHDA)の友による学術集会 *Rencontre Scientifique des amis de la SIHDA*」司会体験記 林智良 (181)
11. SIHDA 集会 2022 参加記 佐々木健 (186)
12. 日本ローマ法研究会第5回大会を終えて 松本和洋 (204)
13. 第5回大会 (日本ローマ法研究会) プログラム・報告要旨集 (208)

◀反批判▶

14. 本誌創刊号における板持研吾氏の書評 (拙稿対応部分) への応答 宮坂渉 (248)

◀編集後記▶